

発情時にみられるウシの行動

授精課 高橋聖

〇はじめに

こんにちは。4月に入社し毎日の授精、移植頭数も多くなり妊鑑で結果が出始まる今日この頃。常にハラハラして過ごしている高橋です。

さて今回は！僕と同様に4月に入社または就農し、牛を任せられたけど・・・

どの牛が発情か見分けがつかない。

新しいスタッフに発情を教えたい。

という方に

発情がどのような行動なのか説明します！

〇発情とは

牛の発情とは交配可能な状態にあり交尾を求める行動を起こしている時期をいいます。

子供を産ますためには交配しなければいけません。発情を見つけること、タイミングが大切です。

牛の発情周期は21日（±3日間）であり発情持続時間は15－21時間

発情に伴い牛は排卵をしますが**排卵時期は発情終了後10－16時間**

といわれています。

〇発情時の行動

発情牛は発情していない牛とは異なる行動をします。

発情時にとるメインの行動として

牛の上に乗る乗駕行動（**マウンティング**）

牛に乗られる乗駕許容行動（**スタンディング**）がおもにみられます。

ポイント

スタンディングをしている牛は間違いなく発情牛です。

マウンティングをしている牛は発情牛である可能性が高いです。

マウンティングの牛が発情なんだろう。と思われがちですが要注意です。

下の画像では右の牛が発情です。



（左：マウンティング、右：スタンディング）

他にも**他の牛に頸を乗せる**（チンレスト）

他の牛の外陰部や尿の匂いを嗅ぐ。

落ち着きがない、咆哮（ほえる）

発情時には活動量や歩行数が急激に増え、普段の数倍以上の活動量にもなります。

それに伴い**発汗**もします。

〇悩むよね～

でも… お互いに乗りあってる…

どっちが発情??

そういった悩む場合もありますよね。

その時には気を付けて

牛の外陰部周りに注目してください。

発情牛の**外陰部は腫脹**し（しわがない状態）開くと**充血**し粘稠度のある**発情粘液**でぬれています。

マウンティングした際に発情粘液が外陰部から流れ出し牛床まで垂れることもあります。

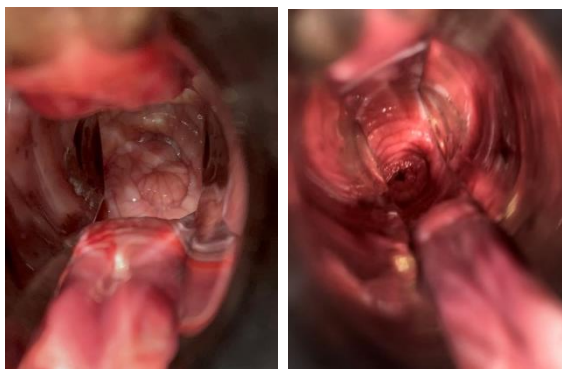
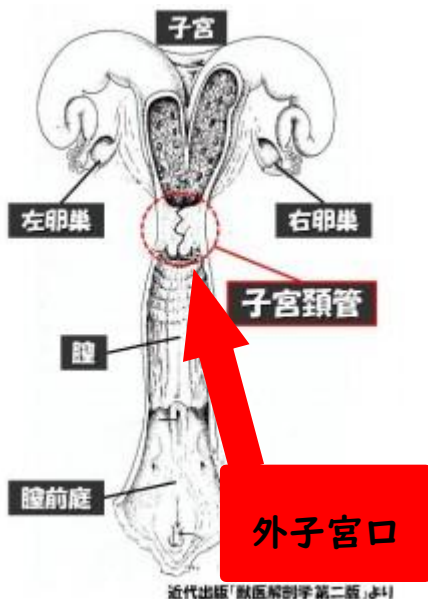
発情時にみられるウシの行動

授精課 高橋聖

○内部兆候

発情時に膣鏡を使い膣の中にある外子宮口（頸管の膣側）を見ると

このようになっています。



(左：平常時 右：発情時)

平常時に比べ発情時は充血しており粘液が多くしめっています。

発情時に膣鏡を入れると収縮の様子が見れます。

この写真ではわかりづらいのでお時間のあ
る方は下の QR コードを読み取りください。

○発情かも？と思ったら確認しよう

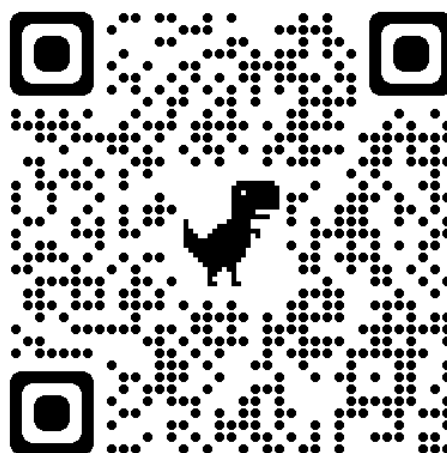
- 前回発情から21日（±3日）
- マウンティング
- スタンディング
- 他の牛に頸を乗せる
- 外陰部や尿の匂いを嗅ぐ
- 落ち着きがない
- 咆哮
- 発汗、
- 外陰部の充血、腫脹、発情粘液

などなど

○最後に

今回の高橋のマネジメント情報はいかが
だったでしょうか。

発情について勉強なったりこれを参考に
発情を発見していただくと幸いです。



高橋